



THE REPORT OF THE MIE DENTAL ASSOCIATION



◆三重県歯科保健大会を振り返る
プレイバック／第17～24回大会

◆歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール

◆いい歯の8020コンクール

◆20年度第3回郡市会長会議

◆20年度第5回理事会／第6回理事会



三 重 県 歯 科 保 健 大 会 報



公益社団法人
三重県歯科医師会
<http://www.dental-mie.or.jp/>

2020
10 11
No. 706

特集 三重県歯科保健大会を振り返る（第17～24回大会）	1
歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール	6
いい歯の8020コンクール	9
2020年度第5回理事会 （新型コロナウイルス感染再拡大を受けて対応を協議）	10
2020年度第3回郡市会長会議 （部分的なWeb方式を試行／郡市会長はネットで参加）	12
2020年度第6回理事会 （コロナ下での研修会実施に向け検討）	18
医療管理 （21年度固定資産税（償却資産税等）の減免申告について）	20
<hr/>	
8月・9月会務日誌	21
会員消息／新入会員プロフィール	22
告知板（－11月は「労働保険適用促進強化期間」です－）	25
会員の広場（第22回三重県歯科医師テニス大会報告）	26
互助会の現況	27
国保組合の現況	28
編集後記	29

特集 三重県歯科保健大会を振り返る



1996年に始まった三重県歯科保健大会は、昨年松阪市で開催された第24回大会まで、毎年11月に多くの県民の参加を得て盛大に開催されてきた。

第1回大会当時は8020運動が全国的な広がりを見せていた時期で、「地域ぐるみで8020～ゆたかな老後をめざして～」をメインテーマに掲げ、県内の8020達成者の表彰を中心に据えるとともに、著名人の講演等を企画し、県民が歯科保健を身近なものと感じ、歯と口の健康づくりに取り組むきっかけになることを期待した内容だった。県歯会会員はもちろん、共催となる県や県教委の関係者とともに作り上げる歯科保健大会は、その後、三重県における歯科保健啓発に係る最大のイベントとして定着していく。

第3回まではいずれも津市の三重県総合文化センターで開催されたが、99年に松阪市で開かれた第4回大会以降は、南勢・北勢・中勢の持ち回りとなり、三重県全域で歯科保健の啓発が図られるようになった。2005年の第10回大会からはメインテーマを「幸せ育む健康家族～地域が支える8020～」に刷新。第一部の式典では、6月の歯の衛生週間（現・歯と口の健康週間）に実施された各種コンクールの表彰も併せて行うようになり、大会の対象が幅広い世代へと拡大された。

12年3月、三重県歯科医師会が公益社団法人としての認定を受けたのと時を同じくして、待望の「みえ歯と口腔の健康づくり条例」が公布・施行

された。これを受けて、三重県歯科保健大会のあり方についても見直しが見られることになった。条例が「全ての県民の生涯にわたる健康増進に寄与する」ことを目的としていることを踏まえ、新たなメインテーマを「育み、よりそい、護（まも）る」と定め、全てのライフステージにアプローチする姿勢を明確にした。また、第二部についても再考され、従来よりも歯科保健に特化した内容とする方針が採られることとなった。この年の第17回大会以降も、第19回、第20回、第23回にそれぞれ様々なテーマでパネルディスカッションを企画。就任以来、歯科保健大会に積極的に参加してきた鈴木英敬知事をはじめとした県行政の担当者等もたびたび登壇し、熱心な議論を展開した。講演の場合でも、外部講師の選定や演題の決定に当たって実行委員会等で十分に協議し、県民はもとより歯科保健に関わる多職種にとっても有意義な内容となるよう努めている。

こうした長い歴史を持つ三重県歯科保健大会を、今年も11月に鈴鹿市で開催する予定だったが、年頭から新型コロナウイルス感染症が世界的に猛威を振るうという予期せぬ状況となり、史上初めて中止を余儀なくされる事態となった。

そこで本号では、近年の歯科保健大会の歴史を振り返り、その足跡を確認することとした。次年度以降の大会がより一層充実したものとなることを期待したい。

第17回大会 育み、よりそい、護る～すべての世代の歯と口の健康づくりのために～

2012



第17回大会は、7年ぶりに津市の三重県総合文化センターで開かれた。第一部の式典で挨拶に立った三重県・鈴木知事は、県条例に基づいて検討が始まった「みえ歯と口腔の健康づくり基本計画」について触れ、県民の自主的な健康づくりを基本にしながらも、障害者や要介護者、妊産婦や乳幼児等をしっかりとサポートしていく姿勢を示した。



第二部では、「みえ歯と口腔の健康づくり条例を活かす～それぞれの提言～」と題したパネルディスカッションを企画。県行政の担当者や条例策定に尽力した県議会議員、保険者団体の有識者、県歯及び県歯科衛生士会の役員らがパネリストとして登壇。中井副会長のコーディネートのもと、それぞれの立場から、県条例を活かした今後の歯科保健活動の展望を語った。

第18回大会 育み、よりそい、護る～かかりつけ歯科医の存在と健康寿命の延伸～

2013



田所執行部として初めて迎えた第18回大会は、松阪市嬉野ふるさと会館で開かれた。この年も鈴木知事が会場に駆け付け、「みえ歯と口腔の健康づくり条例」制定から口腔保健支援センター設置へと進んできた三重県の歯科保健対策の充実を紹介。がん患者医科歯科連携や児童虐待防止等、三重県歯の事業に大きな期待を寄せた。松阪市・山中市長は挨拶の中で健康づくりの取組みについ



て触れ、フッ化物洗口の普及にも意欲を示した。

第二部では、首都大学東京・大学院の星 旦二教授が「なぜ、かかりつけ歯科医師がいると長生きか」の演題で特別講演。徳島県上勝町の町づくり等を例に挙げ、主観的健康感を持って、積極的に社会と関わりながら過ごすことの大切さを強調。かかりつけ歯科医を持ち、セルフケア意識を高く維持することが健康長寿につながると説いた。

第19回大会 育み、よりそい、護る～がん治療を支える歯科医療～

2014



四日市市文化会館で開かれた第19回大会は久しぶりの好天に恵まれ、多くの市民が来場し盛況となった。

三重県歯は13年6月に三重県がん診療連携協議会及び県行政との三者で協定を締結する等、「がん患者医科歯科連携」に関わる事業に積極的に取り組んできた。この大会では「がん治療を支える歯科医療」と題したパネルディスカッションを企



画。芝田専務理事がコーディネーターを務め、三重大学医学部附属病院・中瀬一則がんセンター長が医師の立場から、国立がん研究センター・上野尚雄歯科医長が歯科医師の立場から、三重県歯科衛生士会・近田紀子会長が歯科衛生士の立場から、がん治療における歯科の役割を県民に分かりやすく解説するとともに、今後の課題についてそれぞれの見解を示した。

第20回大会 育み、よりそい、護る～“生きる”の入り口、歯と口の役割を考える～

2015



歯科保健大会が第20回の節目を迎えたこの年、記念企画として三重県総合博物館（愛称：MieMu）で『“生きる”の入り口～歯の博物館～』と題した展示を企画。関連イベントも含めて13日間の会期で延べ5,000名の県民が来場し、三重県歯事業としては空前の成功を収めた。

大会では、岡崎好秀氏が「口の中はふしぎがいっぱい 世界で一番聞きたい歯と口の話」と題



して特別講演。岡崎氏は講演に先立って行われたパネルディスカッションにも参加。岡崎氏が小児歯科医の立場から、児童虐待や孤食等、子どもたちの養育環境が歯と口の健康を危うくしている現状に警鐘を鳴らしたのに対し、鈴木知事はそうした視点も踏まえながら子育て支援に取り組む姿勢を示し、田所会長も歯科医療専門職として貢献したいと応じた。

第21回大会 育み、よりそい、護る～生きる力を育む～

2016



伊勢市観光文化会館で開かれた第21回大会は、サブテーマを「生きる力を育む」として、子どもたちの健全な成長に主眼を置いた大会となった。

田所会長は冒頭の挨拶の中で8020達成者の健康長寿を讃えるとともに、それが子どもの頃からの望ましい生活習慣に支えられたものであることを強調。今大会が小児期からの歯科保健についての意識向上につながることに期待を寄せた。



大会後半には「脳トレ」で有名な東北大学加齢医学研究所の川島隆太氏が「脳を育む食育」と題して特別講演。栄養バランスを意識した適切な朝食摂取や望ましい生活習慣が学習効果の向上につながることを示す各種データを紹介した他、睡眠の重要性にも言及。昨今の過剰なスマートフォン使用の悪影響にも言及する等、幅広い情報が提供された。

第22回大会 育み、よりそい、護る～口から始める健康長寿～

2017



第22回大会は桑名市のNTNシティホールでの開催。ロビーではおなじみの日歯PRキャラクター「よ坊さん」が地元自治体のゆるキャラたちとともに子どもたちを出迎え、人気を集めた。

第一部で挨拶に立った鈴木知事は、在宅歯科医療等、行政と歯科医師会が協調した取組みをさらに推進し、県民の健康長寿につなげたいとの意欲を示した。



第二部ではTV等でも活躍している九州歯科大学の柿木保明教授が特別講演。自身のクモ膜下出血による闘病生活の経験談も交えながら、口から食べることの重要性を説くとともに、口腔乾燥のリスクについて解説。睡眠薬を含めた多剤併用の問題点についても詳述した他、舌診のポイント等を紹介し、歯と口の健康を通じて、自然治癒力を賦活化することを推奨した。

第23回大会 育み、よりそい、護る～健康長寿社会の実現と歯科保健の果たす役割～

2018



名張市のadsホールで開かれた第23回大会では、「健康長寿社会の実現と歯科保健の果たす役割」と題したパネルディスカッションが行われた。

羽根副会長のコーディネートのもと、厚労省・宇都宮健康局長、名張市・亀井市長、伊賀市開業・内田準子氏の3名が講演。宇都宮氏は、公助・共助に互助・自助を適切に組み合わせることによる健康長寿社会の実現を提唱。亀井氏は、地域共生



社会の構築に向けた名張市の取組みについて述べた。内田氏は歯科医療専門職が、全ての世代の健康づくりについて様々なアプローチを行っている事例を紹介。児童虐待防止についても触れた。

国、地方自治体、歯科医師と、異なる立場で歯科保健に関わるパネリストがそれぞれ登壇したことにより、我が国の歯科保健の全体像が分かりやすく提示される有意義な討論となった。

第24回大会 育み、よりそい、護る～食から考える学校歯科保健～

2019



松阪市の農業屋コミュニティ文化センターで開かれた第24回大会では、食育を教育の柱と捉えた取組みを進めている長崎県の小学校教諭・福田泰三氏が「今こそ食育 あらためて見直そう命」と題して講演。子どもたちが台所に立つことを通じて、家庭から互いに感謝する心を育てる試みの他、子どもたちの姿勢から口腔機能発達不全に気付き「健口教育」を取り入れた経緯等を解説。子ども



たちが自ら学んだ歯と口の健康と食の関わりについて、九州大学の学生たちを対象にプレゼンテーションするアクティブラーニングの実際が、動画も供覧しながら報告された。一方、こうした先進的な活動の背景で、学級内にいじめの問題もあったことが明かされ、様々な働き掛けが子どもたちの気付きに繋がり、やがていじめから脱していく過程も紹介され、聴衆に大きな感銘を与えた。

歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール

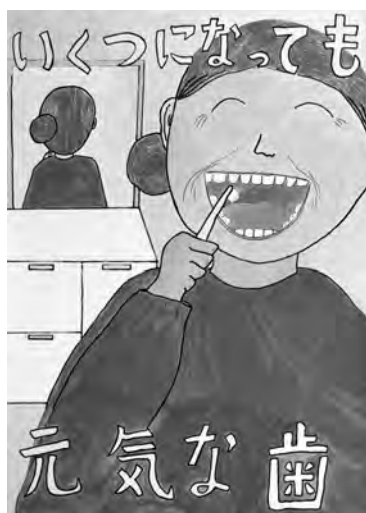
8月27日(木)、20年度「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の県審査が実施された。例年は6,000点を超える応募作品が寄せられるが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、応募総数が2,151作品と約3割に減少した。県審査には、地区審査で各部門の1位に選ばれた作品が集められ、厳正な審査により、▽幼稚園の部(応募数250):該当なし▽小学校低学年の部(応募数1,030):1位・高山陽太さん(鈴鹿市立深伊沢小学校)▽小学校高学年の部(応募数593):1位・高山咲来さん(鈴鹿市立深伊沢小学校)▽中学校の部(応募数251):該当なし▽特別支援学級・学校の部(応募数27):1位・荒谷治輝さん(伊勢市立小俣小学校)という結果になった(高等学校の部は応募がなかった)。なお、今年度は三重県歯科保健大会が開催中止となったため、表彰は各学校で行われる。

[各部の最優秀作品]



[小学校低学年の部]

鈴鹿市立深伊沢小学校 2年
高山陽太さん



[小学校高学年の部]

鈴鹿市立深伊沢小学校 5年
高山咲来さん



[特別支援学級・学校の部]

伊勢市立小俣小学校 1年
荒谷治輝さん

歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール審査委員

みえこどもの城事業部スタッフ
四日市市立四郷小学校校長
三重県教育委員会事務局保健体育課主査
三重県歯科医師会常務理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事

野垣内 宗
福島孝直
貞光祐子
福森哲也
伊東 学
伊藤法彦
山本英志

受賞作品一覧

[幼稚園]	最優秀	該当なし			
	2位	上村悠瑠	学校法人和順幼稚園	5歳	伊勢
	3位	該当なし			
	佳作	澤田竜我	伊賀市立桃青の丘幼稚園	5歳	伊賀
[小学校低学年]	最優秀	高山陽太	鈴鹿市立深伊沢小学校	2年	鈴鹿
	2位	坂口遥音	伊勢市立明野小学校	1年	伊勢
	3位	出口実夢	志摩市立東海小学校	2年	鳥羽志摩
	〃	森田碧菜	紀北町立三浦小学校	2年	尾鷲
	佳作	渡上紗海	熊野市立井戸小学校	3年	南紀
	〃	齋藤地子	伊賀市立神戸小学校	2年	伊賀
[小学校高学年]	最優秀	高山咲来	鈴鹿市立深伊沢小学校	5年	鈴鹿
	2位	北森紗和	名張市立梅が丘小学校	4年	伊賀
	3位	文珠ゆうひ	伊勢市立中島小学校	6年	伊勢
	〃	畑下真春	紀宝町立鶴殿小学校	6年	南紀
	佳作	番条莉子	志摩市立東海小学校	4年	鳥羽志摩
	〃	岡橋 涉	紀北町立船津小学校	6年	尾鷲
[中学校]	最優秀	該当なし			
	2位	奥村実央	尾鷲市立尾鷲中学校	2年	尾鷲
	3位	中村 桜	熊野市立木本中学校	2年	南紀
	佳作	尾崎麻悠花	鈴鹿市立平田野中学校	1年	鈴鹿
	〃	中津笑実	伊勢市立伊勢宮川中学校	3年	伊勢
[特別支援学級・学校]	最優秀	荒谷治輝	伊勢市立小俣小学校	1年	伊勢
	2位	岩本あさひ	尾鷲市立宮之上小学校	3年	尾鷲
	3位	該当なし			
	佳作	該当なし			
[高等学校]	応募なし				

審査講評

四日市市立四郷小学校校長・福島孝直



園児・児童・生徒が生涯にわたって歯・口を大切にすることを意識の高揚を図ることを目的に実施されている当コンクールに、県下各地の8園・87校の幼稚園児・小学生・中学生から2,151点の作品応募がありました。出品数は例年の約3分の1でした。これは、今年2月末からの新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校・休園措置の影響が予想以上にあったためと考えます。今年度は1学期が約2か月の短期間ということもあり、授業や保育の時間に取組みができなかった学校・園が多かったと想像されます。しかし、各地区から推薦された県審査の作品は、歯と口の衛生について考え、むし歯予防や歯磨き習慣の定着を図るために、気付いたことや伝えたいことを子どもの視点から表現された力作ばかりでした。審査員一同、一人ひとりの気付きや思い、こだわりを大切に、子どもらしさ、そして個性や表現の工夫に注目して審査を行いました。

幼稚園の作品は、口を大きく開けた自分の顔を表情豊かに表現した作品が多く、のびのびと描かれ、微笑ましい雰囲気のある作品ばかりでしたが、最優秀に該当する作品はありませんでした。2位の上村悠瑠さんの作品は、背景を含め明るくカラフルな色調で楽しく表現されており、上村さんが毎日大きな口を開け、歯を磨いている様子が想像できました。また、ぼかしを効果的に使って楽しく歯磨きをしている表情になるように工夫されて

いました。

小学校低学年の作品は、豊かな表情や視線で一生懸命に歯を磨く作品が多く見られました。最優秀の高山陽太さんの作品は、文字を入れたポスターに仕上げ、下の歯に歯ブラシを当て、がんばって歯を磨く様子が描かれていました。

小学校高学年の作品はポスターが多く、最優秀の高山咲来さんの作品は、歯を一生大切にしてほしいというメッセージを伝えるために、おばあさんが笑顔で歯を磨く様子に仕上げていました。2位・3位の作品は、色の使い方に工夫が見られ、見ている側が笑顔になるような素敵な作品でした。

中学校の作品は、豊かな発想力と高い表現力、丁寧な仕上がりに加え、個性的な作品揃いでしたが、最優秀に該当する作品はありませんでした。2位の奥村実央さんの作品は、まさに「魅力的な笑顔」で家族一緒に歯を磨き、いつまでも自分の歯で食べたいという願いが見ている側に伝わる内容で、口の中や目までしっかりと描かれていました。3位の中村 桜さんの作品は、シンプルかつ構図も素晴らしく、背景のお菓子までリアルに描かれていました。

特別支援学級・学校の作品は、楽しく歯磨きをする様子がよく伝わる作品でした。最優秀の荒谷治輝さんの作品は、歯磨き中の右を見る表情がとても個性的かつ楽しげで、歯を奥まで磨く様子を迫力ある構図に仕上げていました。

今年度は、高等学校からの応募はありませんでした。

以上、これからも歯と口の健康づくりに関心を持ち、豊かな発想や子どもらしいのびのびとした表現、そしてこだわって作品を描くことを通し、「歯と口の健康」を守る運動がより一層広がることを願い、講評とします。そして、新型コロナウイルス感染が、一日でも早く収束することを願っています。

いい歯の8020コンクール



9月17日(木)、「いい歯の8020コンクール」の審査委員会が開かれた。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が求められる状況下にもかかわらず応募した728名(昨年度は904名)について厳正な審査が実施され、三重県知事表彰5名、中日新聞社表彰11名、三重県歯会長表彰11名に加え、三重テレビ放送表彰1組が選出された。例年は三重県歯科保健大会で表彰式が執り行われるが、今年は同大会が中止となったため、受賞者には表彰状と記念品が郵送される。

三重県知事表彰受賞者

榎本幸生	(紀宝町)	86歳	山口 壽	(志摩市)	95歳
唐木行照	(志摩市)	89歳	中井 毅	(津市)	90歳
細川金一	(四日市市)	87歳			

中日新聞社表彰受賞者

向井峰義	(名張市)	82歳	福留 保	(四日市市)	82歳
中 祐一郎	(津市)	85歳	垣内登代子	(朝日町)	91歳
中西正武	(伊賀市)	82歳	松田恭太郎	(四日市市)	81歳
久岡澗之	(名張市)	80歳	田端嘉一	(伊勢市)	84歳
門 敏明	(熊野市)	82歳	川原英雄	(四日市市)	96歳
平井利子	(亀山市)	89歳			

三重県歯科医師会会長表彰(優秀賞)受賞者

山本 登	(名張市)	88歳	今田義視	(鈴鹿市)	87歳
山本浪子	(朝日町)	93歳	河本正雄	(志摩市)	89歳
須川美智代	(紀宝町)	82歳	板谷静生	(玉城町)	80歳
西喜伴慈	(木曾岬町)	84歳	川端忠之	(紀北町)	89歳
北村美智代	(津市)	80歳	黒川信子	(津市)	85歳
内田明美	(多気町)	82歳			

三重テレビ放送表彰(おしどり賞)受賞者

山下克巳	(伊賀市)	84歳	山下芙瑳子	(伊賀市)	83歳
------	-------	-----	-------	-------	-----

2020年度

August

第5回理事会

2020年8月6日(木)

三重県歯科医師会館

新型コロナウイルス感染再拡大を受けて対応を協議



8月6日(木)、20年度第5回理事会が開かれた。7月半ばから全国的に新型コロナウイルス感染症の第2波と思しき感染拡大が生じ、三重県内でも7月末に感染者数が100人を突破、8月に入ってから三重大学医学部学生のクラスターを含めた感染者の急増で200人超え目前の情勢とあって、改めて緊張感の高まった理事会となった。各委員会では今年度後半に向けて、各種研修会・講習会の開催の可能性を探ってきたが、先行きが見通し難い状況から、Web配信とすることも含めて検討する方針が合意された。新型コロナウイルス感染症対策本部は、4～6月に実施した緊急アンケートの結果について分析した報告書を提出。今後、こうしたデータをもとに県行政等に対して次年度以降も見据えた要望を行っていくことになる。この他、7月末にスタートした新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)の申請状況についても報告があった。

報告等

●三役報告

【出席会議】第15回三重県経済懇談会(7/21)、三重県健康管理事業センター評議員会及び理事会(7/16)、第1回三重県保険者協議会(7/28)、東海信越地区第1回専務理事連絡協議会(Web会議)(7/11)【報告事項】「経済財政運営と改革の基本方針2020」(7/17閣議決定)

●社会保障委員会

【事業活動】MDAセミナー予演会(7/9)、MDAセミナー録画撮り(7/16)【出席会議】保険医療機関(歯科)の指導等実施計画の打合せ(7/16)【報告事項】社保通知No.6・No.7、社保連絡No.3、『保険診療の手引』改訂版配布、歯科用貴金属価格の随時改定I(10月)【協議事項】

郡市会社保講習会の対応

●医療管理委員会

【事業活動】MDAセミナー録画撮り(7/16)【報告事項】名古屋国税局管内税務指導者協議会の中止、『三歯会報』8・9月号植村顧問原稿、新卒歯科衛生士求人申込み件数、歯科相談3件【協議事項】オンライン資格確認導入に向けた案内(L-net通信)、第1回医療管理講習会(12/13)

●学術委員会

【報告事項】研修会・講習会、医薬品関連情報(HP)、第24回日本歯科医学会学術大会(21年9/23～25、パシフィコ横浜)、学術研修会の開催(1/31)

●福祉厚生委員会

【協議事項】第45回睦寿会総会及び親睦会の中止

●公衆衛生委員会

【出席会議】三重県地域口腔ケアステーション設備整備事業打合せ(7/30)【報告事項】糖尿病と歯周病の関連調査、後期高齢者歯科健診事業、日学歯生涯研修制度オンライン研修の実施(9/13)、みえ8020運動推進員登録者数(8/1)、みえ8020運動推進員ウェブサイトのリニューアル【協議事項】三重県地域口腔ケアステーション設備整備事業補助金

●広報情報委員会

【事業活動】三重テレビインフォマーシャル放送【報告事項】『三歯会報』広告掲載申込み

●スポーツ歯科PT

【報告事項】ドクターズ・ミーティングの中止、第75回国民体育大会の監督会議・結団壮行式

(9/24)の中止【協議事項】国体強化選手に対する歯科健診事業の延期、スポーツデンティストスキルアップ研修会の中止

●障害者歯科センター

【事業活動】障害者歯科センター診療実績、三重県立公衆衛生学院歯科衛生学科臨地実習(講義のみ)(7/15)、伊勢保健衛生専門学校臨地実習(7/22、29)【報告事項】歯科衛生士の雇用、ヒヤリ・ハット報告【協議事項】指定医療機関の登録

●災害時対応・体制室

【事業活動】セコム安否確認訓練結果(8/3)【報告事項】セコム登録状況(8/5現在)、20年7月豪雨災害対策本部(仮称)の設置(日歯)

●新型コロナウイルス感染症対策本部

【出席会議】第3回三重県新型コロナウイルス感染症対策協議会(7/31)【報告事項】「新型コロナウイルスへの対応に関する緊急アンケート調査の分析結果～歯科の現状と課題について～」、緊急Webセミナー参加者及びアンケート結果(7/17)、マスクの配布(8/6現在)、アルコールの配布(8/6現在)、グローブ及びフェイスシールドの配布(8/6現在)、ガウンの配布(8/6現在)【協議事項】新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)に対する対応、感染者増加への対応

●日歯委員会等

【地域保健委員会】第48回産業歯科医研修会(7/4・5)、第3回地域保健委員会(7/15)【日学歯】第4回理事会(Web会議)(7/15)

●その他

【出席会議】介護給付費等審査委員会(7/27)

協議事項

- ・ 21年度県行政等に関する要望事項

議題

第1号：郡市会長会議の招集並びに附議事項に関する件(8/27)

第2号：互助会給付(7/2～8/5申請分)

2020年度

August

第3回郡市会長会議

2020年8月27日（木）

三重県歯科医師会館

部分的なWeb方式を試行／郡市会長はネットで参加



8月27日(木)、20年度第3回郡市会長会議が開かれた。今回は県歯会館に集まった県歯執行部と、自宅等からインターネットに接続した郡市会長を繋いで部分的なWeb会議。初めての試みだったが、2時間近い会議の間、画像や音声等はスムーズに伝えられ、大きなトラブルもなく報告や意見交換を行うことができた。今後も感染拡大時や災害発生時に備えて、こうした会議の経験を積んでいくことになりそうだ。大杉会長は「骨太の方針2020」等に盛り込まれた歯科に関わる記載や日歯の第193回定時代議員会の内容、8月初めにWHOが示した歯科医療に関わる見解に対する日歯の対応等について詳しく報告した。公衆衛生委員会は「地域口腔ケアステーション設備整備事業」について説明。社会保障委員会は前歯部CAD／CAM冠の保険導入や10月に行われる歯科用貴金属価格の随時改定Iについて報告した。医療管理委員会はオンライン資格確認導入に向けたスケジュールについて解説を加え、福祉厚生委員会は今年度の睦寿会総会及び親睦会の開催を断念する意向を明らかにした。新型コロナウイルス感染症対策本部からは、医療用物資の配布状況の報告に併せ、今後は国が優先配布から備蓄強化に主軸を移す方針である旨が伝えられた。県歯としては、引き続き医療機関に対する支援が行われるよう要望するとともに、感染が明らかな患者等に対する歯科医療提供体制の整備についても県等に求めていく。

会長報告

経済財政運営と改革の基本方針2020

7月17日(金)に「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2020」が閣議決定された。今年は新型コロナウイルス感染症への対応を優先するために内容を絞り込む方針が示され、前年の半分ほどのボリュームで、社会保障関連についても圧縮された内容となっているが、そ

の中でも歯科についての記載がしっかりと盛り込まれたことは歓迎したい（歯科については『新たな日常』に対応した予防・健康づくり、重症化予防の推進」の項目として記載されている）。また、骨太の方針とともに閣議決定された「成長戦略フォローアップ」には、「全身の健康にもつながる歯周病などの歯科疾患対策を強化

するため、現在10歳刻みで行われている歯科健診（検診）の機会の拡大等について、歯科健康診査推進等事業などによる検証の結果を踏まえて検討し、2021年度までに歯科健診（検診）の実施方法等の見直しの方向性について結論を得る」と、より具体的に記載された。

日歯・第193回定時代議員会

6月30日(火)に日歯の第193回定時代議員会が開かれ、20年度決算等が可決された。三重県歯選出の代議員である大杉会長と稲本専務理事は前回と同様、書面により議決権を行使する対応を取った。堀会長は冒頭の挨拶の中で新型コロナウイルス感染症等への対応等について触れ、全国の臨床現場で感染リスクに配慮しながら国民の健康維持に貢献した会員やスタッフの努力に謝意を示した。

日歯・21年度制度予算要望

日歯は7月初め、厚生労働省と文部科学省に21年度の制度・予算に関する要望書を提出した。厚生労働省には、▽病院への歯科の設置等の推進▽オーラルフレイル対策の推進▽歯科健診制度の定着一等について要望。▽大学における歯学教育の充実▽歯学生が行う歯科医行為に関する

法的整備▽PHRの体制整備▽スポーツマウスガード普及一等については厚労省と文科省双方に要望した。

WHO発出のガイダンスに対する日歯の見解

世界保健機関(WHO)が8月3日(月)に発出した「日常的で必須でない歯科治療は遅らせること」等とする暫定ガイダンスを受けて、日歯は8月17日(月)に、日本の現状には当てはまらないことや、歯科治療を介しての感染拡大事例がないこと等を指摘した見解を国民に向けて公表した。堀会長は、「誤解を招きかねない記載になっている点については遺憾」との認識を示し、改めて歯科保健医療を維持する重要性を訴えている。

日医等の役員改選

日本医師会、三重県医師会、三重県薬剤師会等で役員の改選があった。日医は中川俊男副会長が現職の横倉義武会長を破り新会長に選出された。三重県医は松本前会長が勇退し、副会長だった二井 栄氏が新会長に就任。三重県薬では西井会長が留任となった。県医・県薬とも引き続き良好な関係を維持していきたい。

一般会務報告



会員数

20年4月1日～8月26日の期間で入会10名、退会3名。現会員数859名。

委員会事業報告

【学術】(林専務理事)

MDAセミナーのWeb配信

三重県歯会員を対象とした講習会であるMDAセミナーは、今年度は7月にYouTubeを利用したWeb配信として実施した(『三歯会報』8・9月号/P.1参照)。配信期間は7月20日(月)から8月20日(木)までの1か月間で、総視聴回数は1,457回に達した。

障害者歯科センター実績報告

6月診療分：診療日数8日間、件数100件、実日数110日。7月診療分：診療日数8日間、件数103件、実日数113日。

各郡市会学術研修会及び助成事業

8月27日(木)～10月29日(木)の期間、四日市と松阪でそれぞれ研修会が予定されている(松阪はZoomを用いたリモート研修を実施する予定)。

【公衆衛生】(福森常務理事)

公衆衛生関係研修会の予定

▽第6回歯科医師認知症対応力向上研修(12/6)▽第69回三重県学校歯科衛生大会(12/17)▽第13回地域包括ケア歯科医療従事者養成講座(1/24)－等については、できれば講師を招いての研修を実施したいと考えているが、リモートでの講演を会場(県歯会館)で受講する形式になるかもしれない。DVD講習となる全国共通がん医科歯科連携講習会(12/20)も含め、受講者については人数を制限する予定。「食と健康フォーラム」を2月に予定しているが開催方法等は未定。

三重県地域口腔ケアステーション設備整備事業

例年通り、国の地域医療介護総合確保基金を活用した事業として、「三重県地域口腔ケアステーション設備整備事業」が実施される。今年度は、複数の疾患を持つ介護度が高い高齢者や重度の障害者を含む在宅歯科医療における身体機能管理に必要な一定の医療機器(生体情報モニター等)の購入に対して補助金が交付される。上限は40万円。ICT機器(タブレット)も対象に含まれるが、地域で運用されている医療情報連携ネットワークを利用することが条件になる。

日本スポーツ振興センター災害共済給付

災害給付制度の内容に変更はないが、医療機関による証明として必要な書類「医療等の状況」について、「医師・歯科医師等が、その場ですぐに書けない場合がある」旨の但し書きが追加された。

第63回三重県学校保健安全研究大会

今年度は中止。

【社会保障】(前田常務理事)

Eシステムを活用した施設基準に係る研修

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点か

ら、「外来環」「歯援診」「か強診」の施設基準である研修について、eラーニング等による受講の場合でも、医療関係団体が実施し、必要な内容が網羅されていれば認められるとされた。該当する研修を示した社保連絡No.3を確認のうえ活用されたい。

社保通知No.6及びNo.7(レジ袋の有料化等)

7月1日(水)からレジ袋が有料化されたが、医療業はその対象外である。ただし、自主的取り組みとして同様の措置を講じることが推奨されており、その場合には、レジ袋の費用を徴収しても差し支えない(「疑義解釈(その20)」参照)。「疑義解釈(その23)」では、摂食機能療法について触れているので確認されたい。

前歯CAD/CAM冠材料の保険適用

9月1日(火)から前歯部のCAD/CAM冠用材料(IV)が期中導入され、保険適用となった。現時点での該当製品は「カタナ アベンシアN」。

歯科用貴金属価格の随時改定I

10月1日(木)に歯科用貴金属価格の随時改定Iが実施される。歯科鑄造用金銀パラジウム合金は7月の随時改定IIでの告示価格2,662円から2,450円に引き下げられる予定。

保険医療機関及び保険医の行政指導の実施状況

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、高点数による集団的個別指導は中止になり、新規及び指定更新時の集団指導は資料送付に替えられた。個別指導及び新規個別指導については10月以降に実施する方向で検討中とのことである。

【医療管理】(林常務理事)



三重県電話医療通訳サービス

三重県では、新たに医療機関向けの電話医療通訳サービスを導入した。20年8月1日(土)から21年3月31日(水)までの8か月間、24時間対応となる。希少言語を含めた18言語が対象で、医科・歯科合わせて30医療機関を募集している。利用料金は8か月分で15,000円。

医療施設静態調査及び患者調査

厚労省が3年ごとに実施している「医療施設静態調査」「患者調査」がそれぞれ実施される。医療施設静態調査の対象は全ての医療施設で、患者調査は都道府県別に層化無作為抽出した医療機関(歯科は1,300件)を利用した患者が対象となる。対象となった場合は協力されたい。

20年度新卒歯科衛生士求人申込み件数

8月6日(木)現在で合計114名と、例年より若干少ない。

様々な広告勧誘に対する注意喚起

広告業者を装ったと思しき不審な請求書が送付されているとの報告が複数、寄せられている。十分に注意されたい。

オンライン資格確認の導入に向けて

MDAセミナーでも報告したとおり、オンライン資格確認の導入に向けて、支払基金のポータルサイトのアカウント登録が始まっている。21年3月からの導入を希望する場合には早期の手続きが推奨されるが、カードリーダーの提供を受けたにもかかわらず、23年3月末までにオンライン資格確認が導入できない場合には、諸費用の返還を求められる場合があるので慎重に対応されたい。

キャッシュレスの導入に向けた日歯の対応

歯科医療機関におけるキャッシュレス導入について、日歯と三井住友カードとの間で一定の合意に達した。近日中に『日歯広報』等で周知が図られる見込み。

厚労省・働き方改革推進支援助成金(勤務間インターバル導入コース)

「勤務間インターバル」とは勤務終了後、次の勤務までに一定時間以上の「休息时间」を設

けることで労働者の生活時間や睡眠時間を確保し、健康保持や過重労働の防止を図るもので、19年4月から制度の導入が努力義務化されている。同制度の導入に対しての助成金が設けられているので確認されたい。

医療事故調査制度の現況報告(6～7月)

7月末時点での医療事故報告が累計1,800件、院内調査結果報告が累計1,482件、相談件数が累計9,200件、センター調査依頼件数が累計130件。

日本環境感染学会・院内感染対策講習会

厚労省委託事業として日本環境感染学会による院内感染対策講習会が実施される。例年実施している講習会に加えて、新型コロナウイルス感染症に関する特別講習会が新設されている。YouTubeによるオンデマンド配信となっているので受講されたい(詳細は8月28日付L-net通信参照)。

【広報情報】(太田常務理事)



今年度後半のテレビ・ラジオ出演

10～12月の第2金曜日にFM三重『はぴはぴ子育て』内のコーナー「よく噛むことから始める健康づくり」に、蛭川理事と加藤理事が出演する予定。radicoによるタイムシフト視聴も可能。三重テレビ『Mieライブ』内のコーナー「歯っぴーデー」にも時期を見て役員が出演する予定。

【福祉厚生】(前田常務理事)

第45回睦寿会総会・親睦会開催の中止

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度は総会・親睦会ともに中止とする。

その他の報告

【災害時対応・体制室】（稲本専務理事、桑名理事）

セコム安否確認システム訓練結果（8月3日）

対象者851名中、報告者484名（56.87%）、未報告者367名。

セコム安否確認システムの登録状況

8月24日（月）現在の登録状況は会員数851名中775名（91.07%）。

郡市会の災害時優先電話登録状況

桑員・鈴鹿・津・松阪・伊勢・鳥羽志摩が登録済みで、四日市と伊賀が登録予定。亀山は検討中。

20年7月豪雨による日歯会員の被災状況

福岡県で診療所全壊が1件あった他、熊本県でも1.8m以上の床上浸水が報告されている。両県歯からの要請に応じて日歯及び日本歯科商工協会が支援物資を提供したとのこと。熊本県で避難所へ歯科医師・歯科衛生士が出動した他、大分県で歯科による身元確認が3件あった。

【スポーツ歯科PT】（福森常務理事）

三重とこわか国体・三重とこわか大会

20年秋に予定されていた鹿児島国体・鹿児島大会が延期になったが、21年は予定通り三重県で開催される。

スポーツ歯科PT関連事業

20・21年度、十分な感染対策を行ったうえでスキルアップ研修会を実施したいと考えている。

【新型コロナウイルス感染症対策本部】

（稲本専務理事等）

マスク等の配布

マスクは2月の県行政からの提供を皮切りに、8月初めまでに県歯購入分も含め536,300枚（1医療機関当たり720枚）を配布した。その他、手指消毒用アルコール1ℓ入りが1,751本、500ml入りが10,870本、消毒用エタノール1ℓ入りが450本、500ml入りが7月に県歯で購入したものを含めて2,216本、グローブが94,200枚、フェイスシールドが55,050枚、防護服（ディスパーザブルのアイソレーションガウン）が228,000

枚の配布となっている。こうした医療用物資の優先供給については、既に手指消毒用アルコールが有料での優先供給スキームに移行しているが、今後はマスク・グローブ・フェイスシールド、防護服等についても、緊急時の優先配布から警戒時の備蓄体制に移行する旨、県行政より通知されている。

新型コロナウイルスへの対応に関する緊急アンケート調査の分析結果

4・5・6月に実施した「新型コロナウイルスへの対応に関する緊急アンケート調査」の結果を分析した報告書を作成した。診療時間やスタッフの勤務時間は回復傾向にあるものの、患者数の減少からトータルの損失は100～300万円の診療所が最も多くなっている。患者数は以前と同レベルまで回復しているとはいいがたく、未だ歯科医療における風評被害の影響も否定できない状況が続いている。行政等に対しては診療所への医療用物資の支給や経済的な支援を引き続き求めたい。

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）

既報通り、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）として、従事者慰労金の給付及び感染拡大防止等支援事業補助金の交付申請受付が7月にスタートした。既に慰労金については138件、支援事業補助金については39件の申請があるとのこと。申請時のエラーが多数見受けられたとの報告も受けているため、三重県歯で申請に当たっての注意点をまとめ、8月18日（火）にL-net通信に周知したので参照されたい。

【緊急】Webセミナーの実施報告

7月17日（金）、『「緊急時」から「withコロナ」へ向けてのクリニック経営～歯科診療所の資金繰り改善と助成金・補助金活用Webセミナー』と題して、専門家（(株)リスクマネジメントラボラトリー）によるオンラインでの講習を

実施したところ、190名が参加を申し込み、186名が登録。133名が当日に参加した（『三歯会報』8・9月号／P.1参照）。後日の録画視聴者は220名だった。事後のアンケートではおおむね好評を得ている。

「みんなで安心マーク」の発行（日歯）

日歯は8月24日（月）、新型コロナウイルス感染症等感染防止対策実施歯科医療機関「みんなで安心マーク」の発行を開始した。日医と連携した事業で、患者が必要な治療を控えることなく、安心して歯科医療機関を受診できるようにすることを目的としたもの。各歯科医療機関が日歯のウェブサイトアクセスし、「新たな感染症を踏まえた歯科医療ガイドライン」に基づいて示したチェックリストの全ての項目を実践していることを確認したうえで、申請・ダウンロードする。

緊急事態宣言の解除を踏まえた厚生労働省通知

6月19日付で、厚労省医政局歯科保健課長から都道府県等に対し「新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の解除を踏まえ今後を

見据えた歯科医療提供体制の検討及び歯科保健医療の提供について」と題した依頼があった。これは緊急性のない治療の延期等を求めた「4月6日事務連絡」を実質的に解除する内容で、感染拡大防止策を適切に実施したうえで、歯科疾患の予防や重症化予防を含めた歯科保健医療を提供することを求めている。これを受けて、県歯では「応急処置が必要な新型コロナウイルス感染症患者や感染が疑われる患者」の歯科治療について県行政と協議し、県内11の感染症指定病院のうち歯科のある6つの病院で対応することを求めた。

【その他】（稲本専務理事）

21年度要望

県歯と県歯連盟は21年度に向けた制度・予算についての要望書を取りまとめた。内容は、▽新型コロナウイルス感染症に対する継続的な歯科支援▽新型コロナウイルス感染者からの歯科治療要請に対する歯科医療提供体制の充実（病院歯科の設置含む）―等。近日中に関係機関に要望書を提出する。

協議事項

郡市会長からの提案事項について

岩田会長（桑員）や田口会長（伊勢）からは、パソコン等を保有せず、ネット接続のできない会員がEシステムの受講や「安心マーク」の登録ができない現状について質問があった。蛭川理事からはEシステムは必ずしも個人所有の機

器を使用する必要はなく、例えば郡市会所有のパソコンであっても会員ごとのID/PWでアクセスすることにより受講登録が可能であることが説明された。

（広報情報委員・村田賢司 記）



2020年度

第6回理事会

2020年9月3日(木)

三重県歯科医師会館

September

コロナ下での研修会実施に向け検討

9月3日(木)、20年度第6回理事会が開かれた。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、様々な事業の実施が困難になっている。9月6日(日)に予定されていた学術研修会も中止を余儀なくされた。一方で、7月半ばからの第2波がようやく沈静化しつつあり、三重県の「緊急警戒宣言」も8月31日(月)に解除された。今後も適切な感染予防対策の継続が求められるが、そうした中でも実施可能な形での研修会の実現に向けて各委員会が準備を進めている。医療管理委員会は、12月に県歯役員等が講師を務める講習会をYouTube配信により実施する方針を決定。公衆衛生委員会や学術委員会は、リアルタイム配信による講演を県歯会場等で視聴する方式での開催等を計画している。併せて、こうした研修による生涯研修の単位取得についても検討する予定だ。その他、県歯公式ウェブサイトやL-net通信(FAX)等による県歯から会員への情報発信が増加していることから、これをいち早く会員に通知するためのLINEアプリを活用したシステムの導入について合意した。

報告等

●三役報告

【出席会議】東海信越地区歯科医師会会長会議(Web会議)(9/1)、三重県後期高齢者医療広域連合20年度第1回運営協議会(書面会議)、三重県健康管理事業センター理事会(8/27)
【報告事項】三重県議会医療保健子ども福祉病院常任委員会参考人招致(9/10)

●社会保障委員会



【出席会議】第27回社会保険疑義事項検討会議(8/6)【報告事項】社保連絡No.4、社会保険

診療報酬点数早見表(10/1付)、特定医療費助成制度及び小児慢性特定疾病医療費助成制度における医療受給証有効期間の取扱い

●医療管理委員会

【事業活動】医療管理委員会Webex接続テスト(8/27)【出席会議】都道府県歯医療管理・情報管理担当理事連絡協議会(Web会議)(8/19)、20年度第1回三重県感染対策支援ネットワーク研修会(Web開催)(8/30)【報告事項】三重県電話医療通訳サービス、厚労省・医療施設静態調査及び患者調査協力依頼、永年勤続表彰、オンライン資格確認、歯科相談8件【協議事項】第1回医療管理講習会

●学術委員会

【出席会議】都道府県歯学術担当理事連絡協議会(日歯、8/26)【報告事項】研修会・講習会、医薬品関連情報(HP)、PCR検体採取教育研修受講修了者一覧(病院関係)、学術研修事業等の今後の方向性【協議事項】郡市会学術研修会

助成金、20年度学術研修会（1/31）の開催方法

●福祉厚生委員会

【協議事項】第45回睦寿会総会及び親睦会中止の通知

●公衆衛生委員会



【事業活動】「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」県審査（8/27）【出席会議】第80回三重県小児保健協会学術集会プログラム委員会（Web会議）（8/6）、三重県公衆衛生審議会20年度第1回歯科保健推進部会（Web会議）（8/20）、公衆衛生事業打合せ（8/27）、第69回日本小児保健協会学術集会・第2回準備委員会（Web会議）（8/27）【報告事項】高齢者在宅訪問歯科健康診査事業における講習会、第63回三重県学校保健安全研究大会の中止、第37回障害者歯科学会演題採択、「糖尿病と歯周病の関連調査」対象者数【協議事項】医科歯科連携啓発リーフレットとポスター（周術期口腔健康管理）、21年度「親と子のよい歯のコンクール」、第73回三重県公衆衛生学会、20年度後半の研修会等開催方法、21年度三重県計画にかかる地域医療介護総合確保基金事業（医療分）の事業提案、「いい歯の8020コンクール」及び「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の結果

公表方法

●広報情報委員会

【出席会議】伊勢新聞（「いい歯の日」企画地方紙広告）打合せ（9/3）

●スポーツ歯科PT

【協議事項】20年度スポーツデンティストスキルアップ研修会（2/14）

●障害者歯科センター

【事業活動】障害者歯科センター診療実績、伊勢保健衛生専門学校臨地実習（8/12、19、26）

【報告事項】歯科衛生士の雇用、指定医療機関の登録

●災害時対応・体制室

【報告事項】セコム登録状況（9/2現在）

●新型コロナウイルス感染症対策本部

【報告事項】マスクの配布（8月末日現在）、アルコールの配布（8月末日現在）、グローブ・フェイスシールドの配布（8月末日現在）、ガウンの配布（8月末日現在）、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）の申請、感染者増加への対応、20年度院内感染対策講習会案内（厚労省委託事業・日本環境感染学会実施）

●日歯委員会等

【地域保健委員会】第2回産業歯科保健ワーキンググループ（Web会議）（8/18）、8020推進財団地域保健活動推進委員会（9/2）【その他】第4回災害時対策・警察歯科総合検討会議（7/22）、第1回災害歯科保健医療連絡協議会（Web会議）（8/25）

●その他

【出席会議】介護給付費等審査委員会（8/25）

協議事項

- ・「三重県歯科医師会会員情報サービス」

議題

第1号：定款第12条に該当する退会（みなし退会）通知の送付

第2号：互助会給付（8/6～9/2申請分）

21年度固定資産税（償却資産税等）の減免申告について

Q：新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一つとして、21年度の事業用償却資産等に係る固定資産税等の軽減措置ができたと聞きましたが、その内容を教えてください。

A：地方税法附則第63条（20年12月31日以前は附則第61条）により、新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入金額が減少している中小事業者に対して、21年度の固定資産税・都市計画税が、事業収入金額の減少幅に応じ、0又は1/2とされます。

1 減免対象税（21年度）

- ① 事業用家屋及び設備等の償却資産に対する固定資産税（通常、取得価額又は評価額の1.4%）
- ② 事業用家屋に対する都市計画税（通常、評価額の0.3%）

2 減免対象者

20年2月から10月までの任意の連続する3か月間の事業収入金額が、前年の同期間と比べて30%以上減少している中小事業者です。

（注）中小事業者とは、次の者（性風俗関連特殊営業を除きます）をいいます。

- ① 資本金の額又は出資金の額が1億円以下の法人（ただし、大企業の子会社等は対象外）
- ② 資本又は出資を有しない法人又は個人は従業員1,000人以下の場合

3 減免割合

20年2月～10月までの任意の連続する3か月間の事業収入金額	減 免
前年同期比50%以上減少	減免対象税の全額
前年同期比30%以上50%未満減少	減免対象税の1/2

（注）事業収入には持続化給付金等や補助金収入、事業外収益は含まず、事業収入金額の消費税の取扱いについては中小事業者の選択している消費税の経理方法（税込み又は税抜き）によります。

4 減免申告手続

減免対象者は、①中小事業者であること、②事業収入金額の減少（会計帳簿等で確認）、③特例対象家屋の居住用・事業用割合（青色決算書、収支内訳書等で確認）等について、「認定経営革新等支援機関等」が確認して作成した申告書を、21年1月1日以降、申告期限（21年1月31日）までに償却資産申告書とともに固定資産税を納付する市町村に提出します（一般的には、決算申告事務を依頼（委任）している税理士が減免申告手続を行います）。

なお、20年中の新規取得の事業用設備等も減免対象となりますので、認定経営革新等支援機関等への確認は20年12月の新規資産取得後に依頼するようにしましょう。

（注）1 認定経営革新等支援機関等とは、認定を受けた税理士等ですが、認定を受けていない税理士、税理士法人、公認会計士、監査法人、中小企業診断士、商工会議所、商工会、青色申告会等も含まれます。

2 認定経営革新等支援機関等が確認して作成する申告書は、各市町村が定める「新型コロナウイルス感染症等に係る中小事業者等の事業用家屋及び償却資産に対する固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例措置に関する申告書」です。

この申告書の様式は、家屋、償却資産の所在する各市町村によって異なる場合がありますので、事業用家屋、償却資産の所在する各市町村にお尋ねください。



8月・9月会務日誌

Association Diary

8月

- | | |
|--|---|
| <p>4日 常務理事会開催</p> <p>6日 第5回理事会開催
第80回三重県小児保健協会学術集会プログラム委員会に福森常務理事出席 (Web会議)</p> <p>18日 日本歯科医師会第2回産業歯科保健ワーキンググループに羽根副会長出席 (Web会議)</p> <p>19日 都道府県歯科医師会医療管理・情報管理担当理事連絡協議会に稲本専務理事、林常務理事、桑名理事出席 (Web会議)</p> <p>20日 三重県公衆衛生審議会第1回歯科保健推進部会に福森常務理事、伊東理事出席 (Web会議)</p> | <p>26日 都道府県歯科医師会学術担当理事連絡協議会に林常務理事、蛭川理事出席 (Web会議)</p> <p>27日 第3回郡市会長会議、歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール県審査開催
三重県健康管理事業センター理事会に服部副会長出席
第69回日本小児保健協会学術集会・第2回準備委員会に福森常務理事出席 (Web会議)</p> <p>30日 第1回三重県感染対策支援ネットワーク研修会に林常務理事、桑名理事出席 (Web開催)</p> |
|--|---|

9月

- | | |
|--|---|
| <p>1日 常務理事会開催
東海信越地区歯科医師会会長会議に大杉会長出席 (Web会議)</p> <p>2日 8020推進財団地域保健活動推進委員会が東京都で開催され羽根副会長出席</p> <p>3日 第6回理事会開催</p> <p>6日 三重県小児保健協会理事会に福森常務理事出席 (Web会議)</p> <p>8日 三重県社会福祉審議会第1回高齢者福祉専門分科会に羽根副会長出席</p> <p>10日 三重県議会医療保健子ども福祉病院常任委員会に羽根副会長出席</p> <p>11日 日本歯科医師会第4回歯科医療安全対策委員会に林常務理事出席 (Web会議)</p> <p>13日 平塚歯科医師会第2回学術講演会市民公開講座で羽根副会長講演
日本学校歯科医会学校歯科医生涯研修制度</p> | <p>「更新研修」に福森常務理事、伊東理事、伊藤理事出席
日本学校歯科医会学校歯科医生涯研修制度「基礎研修」に山本理事出席</p> <p>14日 第1回みえライフイノベーション総合特区地域協議会及び第1回みえメディカルバレー推進代表者会議に大杉会長出席</p> <p>16日 日本学校歯科医会第5回理事会に福森常務理事出席 (Web会議)</p> <p>17日 いい歯の8020コンクール審査委員会開催
三師会幹事会に大杉会長、稲本専務理事出席</p> <p>24日 高齢者在宅訪問歯科健康診査事業における講習会に伊藤理事出席</p> <p>25日 第4回新型コロナウイルス感染症対策協議会に稲本専務理事出席</p> <p>29日 常務理事会開催</p> |
|--|---|



会員消息 Member's News

本会会員数	(10月1日現在)
正会員第1種(一般)	699名
正会員第2種(勤務)	34名
正会員終身	116名
準会員第3種(法人)	9名
準会員第4種(直属)	2名
長期の疾病等の会員	2名
計	862名

日歯会員数 64,772名 (8月31日現在)

新入会員



つじ ひかる
辻 輝先生 (10. 1付)
診四日市市川島町6000-74
(医) 辻歯科医院
電話 059-322-6677
(四日市)



いいた せん
飯田 扇先生 (10. 1付)
診四日市市富田浜元町
1-18
飯田歯科
電話 059-361-7778
FAX 059-361-7779
(四日市)



わかむらまさひと
若村全仁先生 (10. 1付)
診松阪市久保田町4-3
デンタルクリニックよしだ
電話 0598-21-0418
(松阪)

診療所所在地・名称変更

中井孝佳先生(尾鷲)
中井一尊先生(尾鷲)
北牟婁郡紀北町東長島321-1
なかい歯科クリニック

診療所所在地変更

松本和久先生(津)
津市観音寺町440-11

※お詫びと訂正

三歯会報2020年8・9月号16ページ、おくやみで掲載させていただきました飯田先生のお名前に誤りがございました。正しくは“飯田真巨”となります。ここにお詫びして訂正申し上げます。



新入会員プロフィール

Rookie's Profile

つじ ひかる
辻 輝先生（四日市）

1. 学歴

高校 三重県立四日市高等学校

大学 東京歯科大学（2016年度卒業）

2. 卒業後の研修先・勤務先

2017年4月 医療法人秀和会

つがやす歯科医院 研修・勤務

2020年5月 医療法人 辻歯科医院 勤務

3. メッセージ

四日市市川島町で開業しております辻 輝と申します。この度、入会させていただく

こととなりました。

大学卒業後は北海道の帯広市内にある一般歯科に勤務しておりました。そこでは外来診療だけでなく多くの訪問診療に携わることができ、地域医療における多職種連携の重要性を学ぶことができました。今後は学んできたことを活かし、地域に寄り添い患者様に信頼される歯科医院を目指します。

まだまだ未熟者ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いたします。

いいだ せん
飯田 扇先生（四日市）

1. 学歴

高校 京都府立亀岡高等学校

大学 朝日大学（1996年度卒業）

2. 卒業後の研修先・勤務先

1997年4月 ユー歯科

2006年1月 飯田歯科

3. メッセージ

この度、入会させていただくことになりました飯田 扇と申します。

四日市市富田浜元町で、夫（故飯田真巨）が開業して14年になる『飯田歯科』を継承することとなりました。

岐阜県の一般歯科で勤務した後、家事、

育児に奮闘しながら、夫と共に飯田歯科で、歯科医業に携わってまいりました。

女性という目線を活かし、小さなお子様からご高齢の方まで、気軽に相談でき、安心して治療を受けていただける地域に根差した歯科医院を目指していきたいと思っております。

オフの日には、コンサートや観劇、友人たちとの食事会で、心のエネルギーチャージをしています。

末筆ながら、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願申し上げます。



わかむらまさひと

若村全仁先生（松阪）

1. 学歴

高校 私立大成高等学校

大学 朝日大学（2011年度卒業）

2. 卒業後の研修先・勤務先

2012年4月 朝日大学歯学部附属病院

2013年4月 朝日大学歯学部附属病院

PDI 岐阜歯科診療所

2020年4月 デンタルクリニックよしだ

3. メッセージ

この度、入会させていただくことになりました若村全仁と申します。

大学時代はバスケットボール部に所属しておりました。卒業までの6年間、最後まで

プレーし、続けることの大切さを学びました。今でも体を動かすことが大好きです。

大学卒業後は朝日大学歯学部附属病院で研修を行い、その後、朝日大学附属病院PDI岐阜歯科診療所に勤務しておりました。所長が補綴科の教授でしたので、義歯について学び診療する機会が多く、自分の強みにすることができました。また訪問診療にも積極的に取り組んでいたため高齢化社会での歯科医療の関わり方を学びました。

この経験を活かし、地域医療に貢献していきたいです。至らぬ点もあるかと思いますが今後ともよろしくお願い致します。



三重県最低賃金が時間額 874 円に改定

三重労働局賃金室（☎津 059-226-2108）

三重県最低賃金は、令和2年10月1日から、1円引き上げられて「時間額874円」になりました。この最低賃金は、年齢・雇用形態（パート・アルバイトなど）を問わず、三重県内で働く全ての労働者に適用されます。

なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定（産業別）最低賃金が適用されます。

また、最低賃金の引上げに対応して、中小企業支援のための業務改善助成金制度や働き方改革推進支援センター無料相談窓口（0120-111-417）を設けていますので、是非ご活用下さい。



告知板

Information

－ 11月は「労働保険適用促進強化期間」です－

事業主の皆様へ 労働保険の加入手続きはお済みですか？

1人でも雇ったら、労働保険！！

厚生労働省では、11月を「労働保険適用促進強化期間」と定め全国的に広報を行う他、三重労働局では、一般社団法人全国労働保険事務組合連合会三重支部と連携して、労働保険の未手続事業場を戸別訪問する等により、加入促進を図っています。

労働保険とは

労働保険とは、「労災保険（労働者災害補償保険）」と「雇用保険」の総称であり、政府が管理・運営している強制加入保険です。農林水産業の一部を除き、労働者（パートやアルバイトなども含みます）を1人でも雇用している場合、事業主又は労働者の意思の有無にかかわらず必ず加入することが法律で定められています。

労災保険とは

業務上の事由又は通勤による労働者の負傷、疾病、障害又は死亡等に対して、迅速かつ公正な保護をするため、必要な給付を行うこと等を目的とした制度です。

雇用保険とは

労働者の生活及び雇用の安定を図るとともに、失業した際、再就職を促進するための能力の開発・向上等の各種の援助を行う等を目的とした制度です。

労働保険の加入手続きをしないままでいると…

事業主が「故意」又は「重大な過失」により労災保険の加入手続きを行わない、いわゆる未手続きの期間中に生じた事故について労災給付を行った場合は、遡って保険料等を徴収する他に、保険給付額の40%又は100%を事業主から徴収します（費用徴収制度）。

【労働保険の加入手続きについて お問い合わせ先】

三重労働局総務部労働保険徴収室 ☎：059-226-2100

又は、最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所へお問い合わせ下さい。



会員の広場

Member's Plaza

第22回 三重県歯科医師テニス大会報告

三重県歯科医師テニス連盟では、全日本歯科医師テニス大会・東海4県歯科医師テニス大会・三重県歯科医師テニス大会への参加・運営及び月例練習会等を開催し、テニス愛好家の会員が相互交流する貴重な機会を共有しています。

9月に行われた「第22回三重県歯科医師テニス大会」について報告します。

開催日：9月21日（月・祝）

開催場所：エクシブ鳥羽／オムニコート

試合形式：ダブルス



優勝 田中 覚先生（津）

準優勝 後藤真二先生（四日市）

（三重県歯科医師テニス連盟会長・松島 徹（松阪）記）





互助会の現況 Mutual Aid Association

(20年8月1日～31日)

第1部（疾病共済）

入会	0名	退会	0名	累計	705名
収入累計	193,112,304円	{ 繰越 193,112,241円 入金 63円			
支出	2,400,000円				
残高	190,712,304円	{ 定期 138,000,000円 普通 52,712,304円 国債 0円			

療養給付：2名

死亡給付：1名

第2部（火災・災害共済）

入会	0名	退会	0名	累計	708名
収入累計	168,579,440円	{ 繰越 168,575,750円 入金 3,690円			
支出	0円				
残高	168,579,440円	{ 定期 110,690,000円 普通 57,889,440円			

災害給付：0名

(20年9月1日～30日)

第1部（疾病共済）

入会	0名	退会	0名	累計	705名
収入累計	208,752,804円	{ 繰越 190,712,304円 入金 18,040,500円			
支出	600,000円				
残高	208,152,804円	{ 定期 138,000,000円 普通 70,152,804円 国債 0円			

療養給付：1名

死亡給付：0名

第2部（火災・災害共済）

入会	0名	退会	0名	累計	708名
収入累計	170,635,240円	{ 繰越 168,579,440円 入金 2,055,800円			
支出	0円				
残高	170,635,240円	{ 定期 110,690,000円 普通 59,945,240円			

災害給付：0名

三重県歯科医師協同組合

購入希望の組合員の方は、当組合宛にお申し込み下さい。

三重県歯科医師協同組合ホームページからオンラインでも購入できます。

歯科経理帳	(12か月分)	970円
収支日計表	(100枚綴)	640円
患者日計表	(100枚綴)	640円
領収書	(100枚綴)	480円
その他、保険診療情報提供文書各種等		

国保組合の現況

2020年6月／7月

保険給付状況

20年6月

		件数	費用額	保険者負担額
療養給付費	当月分	3,313	42,707,258	30,074,735
	累計	9,478	143,560,903	101,668,081
療養費	当月分	60		211,993
	累計	211		765,084
高額療養費	当月分	40		4,692,149
	累計	93		10,621,794
高額介護合算療養費	当月分	1		363
	累計	1		363
移送費	当月分	—		—
	累計	—		—
出産育児一時金	当月分	7		2,940,000
	累計	12		5,024,000
葬祭費	当月分	—		—
	累計	—		—
食事療養標準負担額減額差額	当月分	—		—
	累計	—		—
傷病手当金	当月分	18		404,000
	累計	54		1,710,000

20年7月

		件数	費用額	保険者負担額
療養給付費	当月分	3,552	68,500,182	48,961,275
	累計	13,030	212,061,085	150,629,356
療養費	当月分	69		223,116
	累計	280		988,200
高額療養費	当月分	31		2,665,937
	累計	124		13,287,731
高額介護合算療養費	当月分	—		—
	累計	1		363
移送費	当月分	—		—
	累計	—		—
出産育児一時金	当月分	10		4,200,000
	累計	22		9,224,000
葬祭費	当月分	—		—
	累計	—		—
食事療養標準負担額減額差額	当月分	—		—
	累計	—		—
傷病手当金	当月分	14		312,000
	累計	68		2,022,000

収支状況

20年度20年7月累計

区分	金額
歳入合計	947,591,035
歳出合計	224,554,672
収支差引残高	723,036,363

20年度20年8月累計

区分	金額
歳入合計	1,064,125,840
歳出合計	360,096,516
収支差引残高	704,029,324

被保険者異動状況

20年8月31日現在

区分	被保険者数	前月との比較
組合員	2,841	6
家族	1,388	△ 2
計	4,229	4

20年9月30日現在

区分	被保険者数	前月との比較
組合員	2,831	△ 10
家族	1,385	△ 3
計	4,216	△ 13

編集後記

Editor's Note

この会報がお手元に届く頃は、例年であれば全国で様々な学会が開催される時期ですが、今年は新型コロナウイルスの影響でWeb開催となった学会も多いようです。紅葉が美しい季節、学会参加に併せた旅行を楽しみにしていた方々は残念な思いをされていることと思います。

Web開催は、遠く離れた場所からでも、移動することなく好きな時間に参加できるメリットがあり、地方に住む自分には好都合です。子どもの世話や老親の介護等、家庭の事情がある場合でも、

参加しやすくなりました。しかし、リアル会場と違ってその場の雰囲気を感じられないことに物足りなさを感じます。会場ではその場の熱気に刺激され、集中して聴講できるのに、ネットを介して自宅で視聴していると、ついスマホをいじったり、パソコンの周りを掃除したりと集中できないこともあります。これからは新型コロナウイルスによる新しい学習習慣に自分を合わせていく必要もあると感じています。

(広報情報委員・村田賢司 記)

三重県歯科医師会会員の先生もご利用いただけます！

○『速報』「新型コロナウイルス緊急支援ローン」取扱中 期間：2021年3月31日まで

○日頃のご愛顧に感謝し【ローン拡販キャンペーン】実施中！ 期間：2020年12月30日まで！

ローン金利
大幅
引き下げ

歯科医師応援ファンド	当初4年間 0.90% (固定)、5年目以降 変動金利 5千万円まで、最長20年(1千万円以下は10年)
教育ローン<スマート>	1.90%～ 1千万円まで 15年以内 (1千万円超をご希望の場合はご連絡ください)
マイカーローン<クイック>	1.50%～ 1千万円まで 10年以内 (1千万円超をご希望の場合はご連絡ください)

詳細はホームページを
ご覧ください。

愛知県医療信用組合

検索

<http://www.iryoushin.com/>



愛知県医療信用組合

お気軽にご照会ください。

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目5番18号 (愛知県歯科医師会館 6階)
TEL: (052)962-9569 FAX: (052)951-8651



Audi

Q3

Audi Q3 35 TFSI	¥4,380,000	Audi Q3 35 TDI quattro S line	¥5,430,000
Audi Q3 35 TFSI advanced	¥4,640,000	Audi Q3 Sportback 35 TFSI	¥4,520,000
Audi Q3 35 TFSI S line	¥4,940,000	Audi Q3 Sportback 35 TFSI S line	¥5,160,000
Audi Q3 35 TDI quattro advanced	¥5,130,000	Audi Q3 Sportback 35 TDI quattro S line	¥5,630,000

Audi Q3 Sportback 35 TFSI [オプション装着車] 写真は欧州仕様です。日本仕様と異なります。日本仕様は右ハンドルとなります。



A7

Audi A7 Sportback 40 TDI quattro	¥8,120,000
Audi A7 Sportback 45 TFSI quattro	¥8,190,000
Audi A7 Sportback 55 TFSI quattro S line	¥10,900,000
Audi A7 Sportback 55 TFSI quattro luxury	¥10,830,000

Audi A7 Sportback 45 TFSI quattro [オプション装着車]
写真は一部、日本仕様と異なる場合があります。
日本仕様は右ハンドルとなります。



A4

Audi A4 35 TFSI *	¥4,550,000
Audi A4 35 TFSI advanced	¥5,230,000
Audi A4 35 TFSI S line	¥5,700,000
Audi A4 45 TFSI quattro advanced	¥5,800,000
Audi A4 45 TFSI quattro S line	¥6,270,000
Audi S4	¥8,950,000

*2021年1月以降の車両デリバリーを予定しています。
Audi A4 45 TFSI quattro advanced [オプション装着車]
写真は欧州仕様です。日本仕様と異なります。日本仕様は右ハンドルとなります。

三重県歯科医師会所属の皆さまへのスペシャルオファー Presented by Audi三重津 Audi三重四日市

全車種モデルを車両本体価格より 5%OFFにてご購入いただけます。

記載内容は2020年10月1日現在のものであり、価格および仕様は予告なく変更される場合があります。・特別限定車など一部対象外もありますので、詳しくは下記店舗にお問い合わせください。
・表示価格は車両本体価格(消費税込み)です。・お問い合わせの際は、三重県歯科医師会所属である旨をお知らせください。

Audi正規ディーラー
Audi 三重津
株式会社オートモール
三重県津市露出本郷1712-2番地 〒514-0304
TEL(059)253-3555 FAX(059)235-0555



Audi正規ディーラー (Audi Sport店)
Audi 三重四日市
株式会社オートモール
三重県四日市市中村町2284-1 〒512-8044
TEL(059)361-7855 FAX(059)361-7866



掲載の写真は全て欧州仕様です。日本仕様と異なります。日本仕様は右ハンドルとなります。



Volkswagen

フォルクスワーゲン正規ディーラー

Volkswagen 鈴鹿



フォルクスワーゲン正規ディーラー

Volkswagen 四日市

おすすめ車ご購入フェア

三重県歯科医師会所属の皆さまへ

全車種モデルを車両本体価格より**5%OFF**にてご購入いただけます。

- ・記載内容は2020年10月1日現在のものであり、価格および仕様は予告なく変更される場合があります。
- ・特別限定車など一部対象外もありますので、詳しくは下記店舗にお問い合わせください。
- ・表示価格は車両本体価格(消費税込み)です。・お問い合わせの際は、三重県歯科医師会所属である旨をお知らせください。

※写真は一部実際と異なる場合があります。



秋ドライブはフォルクスワーゲンでGO!



アトランティックブルーメタリック

PASSAT VARIANT
TDI HIGHLINE

車両本体価格 5,323,000円(税込)

PASSAT TDI HIGHLINE

車両本体価格 5,123,000円(税込)

アトランティックブルーメタリック

GOLF TOURAN TSI HIGHLINE

車両本体価格 4,396,000円(税込) リフレックスシルバーメタリック

T-Roc
TDI Style Design
Package

*有償オプションカラー

車両本体価格
4,059,000円(税込)

ラヴェンナブルー
メタリック/
ホワイトルーフ

フォルクスワーゲン正規ディーラー
Volkswagen 鈴鹿

株式会社オートモール TEL (059)-370-5588
営業時間 10:00~19:00 定休日: 水曜日



フォルクスワーゲン正規ディーラー
Volkswagen 四日市

株式会社オートモール TEL (059)-361-1655
営業時間 10:00~19:00 定休日: 水曜日





シリコンバレーが開発した 世界最強レベルの空気清浄機

※1

○医療従事者が選ぶ空気清浄機1位※2

○宮内庁 三の丸尚蔵館で導入

○多数の医療機関で導入

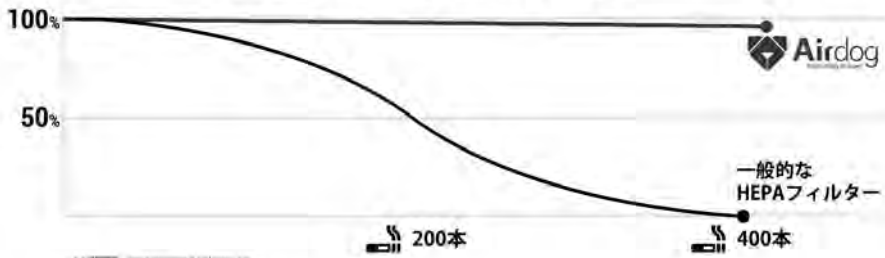


空気清浄機を比較する

	Airdog	A社	B社	C社
フィルター				
最小吸着粒子	0.0146 μ m	0.3 μ m	0.3 μ m	0.1 μ m
適用床面積	42畳/30分	23畳/30分	40畳/30分	75畳/所要時間不明
フィルター交換	交換不要	約1ヶ月	6ヶ月	6ヶ月

- 0.1 μ mのウイルスを99.8%除去
- 0.0146 μ mの微細粒子を除去
- 42畳のスペースを30分でキレイに
- TPAフィルターを採用し
フィルターの買い替えが不要
ランニングコスト0円
(一般的なHEPAフィルターは2~6ヶ月ごとに
フィルター交換が必要)
- フィルターの目詰まりが無く、
洗淨するだけで性能が持続

フィルター性能の低下率の比較 Airdog vs. 一般的なHEPAフィルター



※1 微細粒子の除去能力とフィルター性能低下率をもとにした能力
 ※2 全国の20代~50代の男女(医療従事者)1042名への空気清浄機10商品を対象にしたサイト比較イメージ調査
 提供元:ゼネラルリサーチ

*試験機関: Vkan Certification & Testing Co.,ltd
 *一般的なフィルターは種類により異なります
 *Airdogはたばこ440本分の煙を吸引しても性能低下は0.2%

※三重県歯科医師会 様 特別価格 適用

資料請求・問い合わせ先: 株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ

TEL: 050-5357-2726

※お問い合わせ時に「三重県歯科医師会、会報を見た」とお伝えください。

販売会社: (株)トゥーコネクト 東京都港区新橋2-9-16-7F
 営業受託会社: (株)バッファロー・IT・ソリューションズ
 中部西営業所: 愛知県名古屋市中区大須3丁目30-20

担当: 藤田・竹森

No.BITS022008-6032



損保ジャパン

SOMPO 保険の先へ、挑む。

「安心でいたい」

「安全でいたい」

「健康でいたい」

それはきっと、誰もが抱く切なる願い。

そして私たちの願いは、

人々の普通の想いに寄りそう、

パートナーであり続けること。

変化の先を常に予想し

捉えることは、私たちの使命。

「最高品質のサービス」で、

すべての人にお応えします。

保険の先へ、挑む。

損害保険ジャパン株式会社 三重支店 津支社 〒514-0004 三重県津市栄町 3-115 Tel:059-226-3011 <https://www.sompo-japan.co.jp/>

会員好評受付中!

mint

三重インターネットサービス

ブロードバンドが未来をひろく!

mintはインターネットをトータルにサポートします。

<http://www.mint.or.jp/>

お問い合わせは

MDT 三重データ通信株式会社

TEL : 059-223-1818

E-Mail : mint@mint.or.jp

Thinking ahead. Focused on life.



Portacube+

ポータキューブ+



軽い、簡単、快適

ポータキューブ+ はチェアユニットと共通のハンドピースを搭載した

All in One の訪問診療用ポータブルユニット。

訪問先でも普段と変わらない診療が行える、静かで十分な吸引力を持つポータキューブ+(標準吸引タイプ)

に加え、より強力でチェアユニットと同等の吸引力を持つポータキューブ+ SV(高吸引タイプ)をラインナップ。

便利なLEDライト付きハンドピースも搭載。様々な機能により、快適な訪問診療をサポートします。



プロモーションはこちら



製品詳細ページはこちら

発売 MORITA モリタ 大阪本社:大阪府東淀川区水町3-35-10 TEL:06-6650-2222 東京本社:東京都台東区上野9-15-10 TEL:03-5624-0161 各問合社:お客様相談センター 歯科医療従事者専用 TEL:066-272-6000 (24時間受付)
製造販売 製造 MORITA製作所 本社工場:京都府京都市伏見区東本願寺6-50 千代田工場:TEL:075-611-2141 久留山工場:京都府久世郡久留山町市川新築180 千代田工場:TEL:0274-437894
販売名:ポータキューブ+ 一般的名称:可搬式歯科用ユニット 販売の分限:管理医療機器(クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号:303ACRZ000000000

Morita Global Site: www.morita.com